

1. 配置計画の考え方

わかりやすく安全なゾーニング

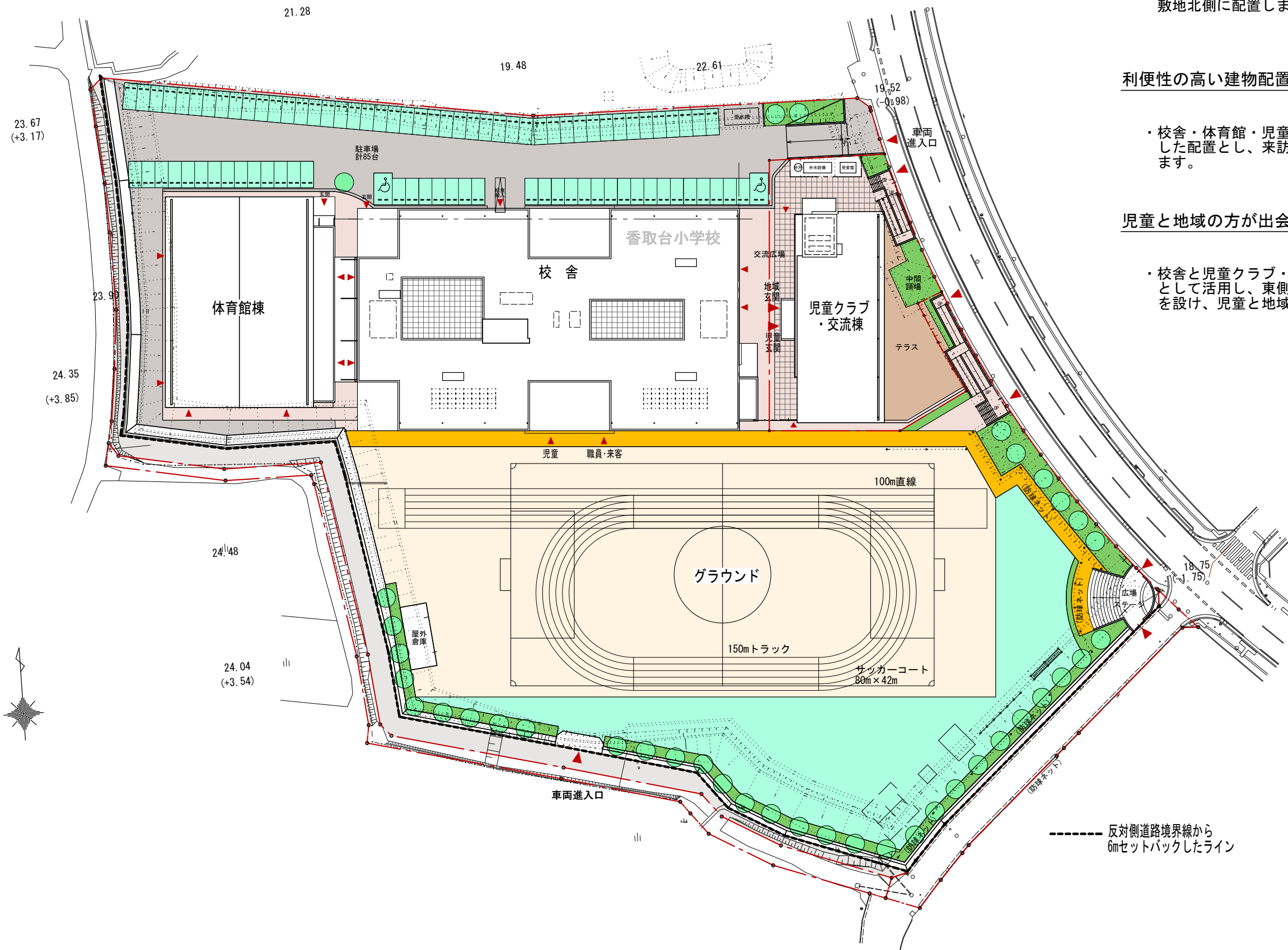
- ・日当たりの良い南側にグラウンドを確保し、グラウンドに面して校舎・体育館・児童クラブ・コミュニティ施設を配置します。
- ・駐車場は、「車両動線」と「グラウンドのこどもたちの活動」や「登下校アプローチ」が建物群によって完全に分離させるように敷地北側に配置します。

利便性の高い建物配置

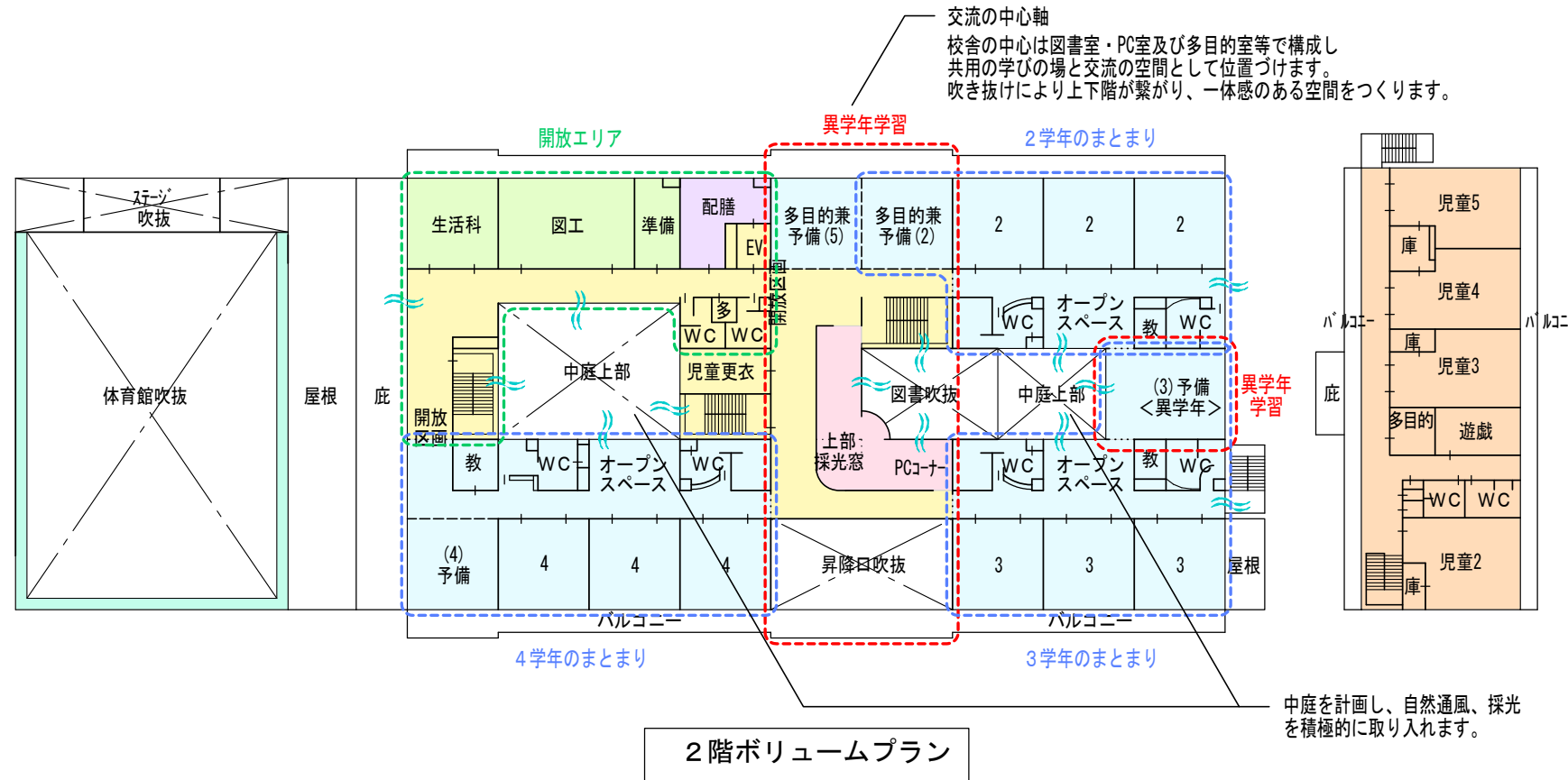
- ・校舎・体育館・児童クラブ・コミュニティ施設の全て建物は、駐車場に面した配置とし、来訪者や職員の出入り、物品の搬出がしやすい計画とします。

児童と地域の方が出会い・交流が生まれる学校

- ・校舎と児童クラブ・コミュニティ施設が向かい合う空間を「交流広場」として活用し、東側道路に面した場所に「テラス」・「ステージ広場」を設け、児童と地域の方々の出会いの場を創ります



2. 平面計画の考え方



交流の機会が豊富な学校

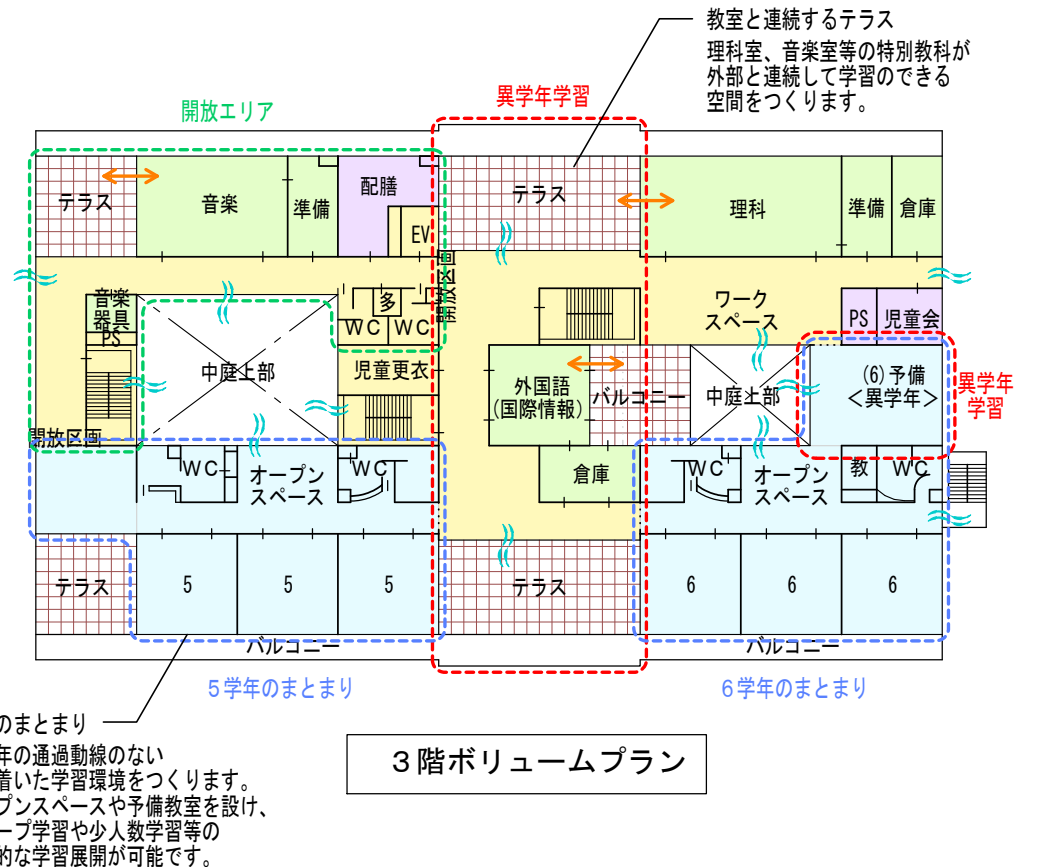
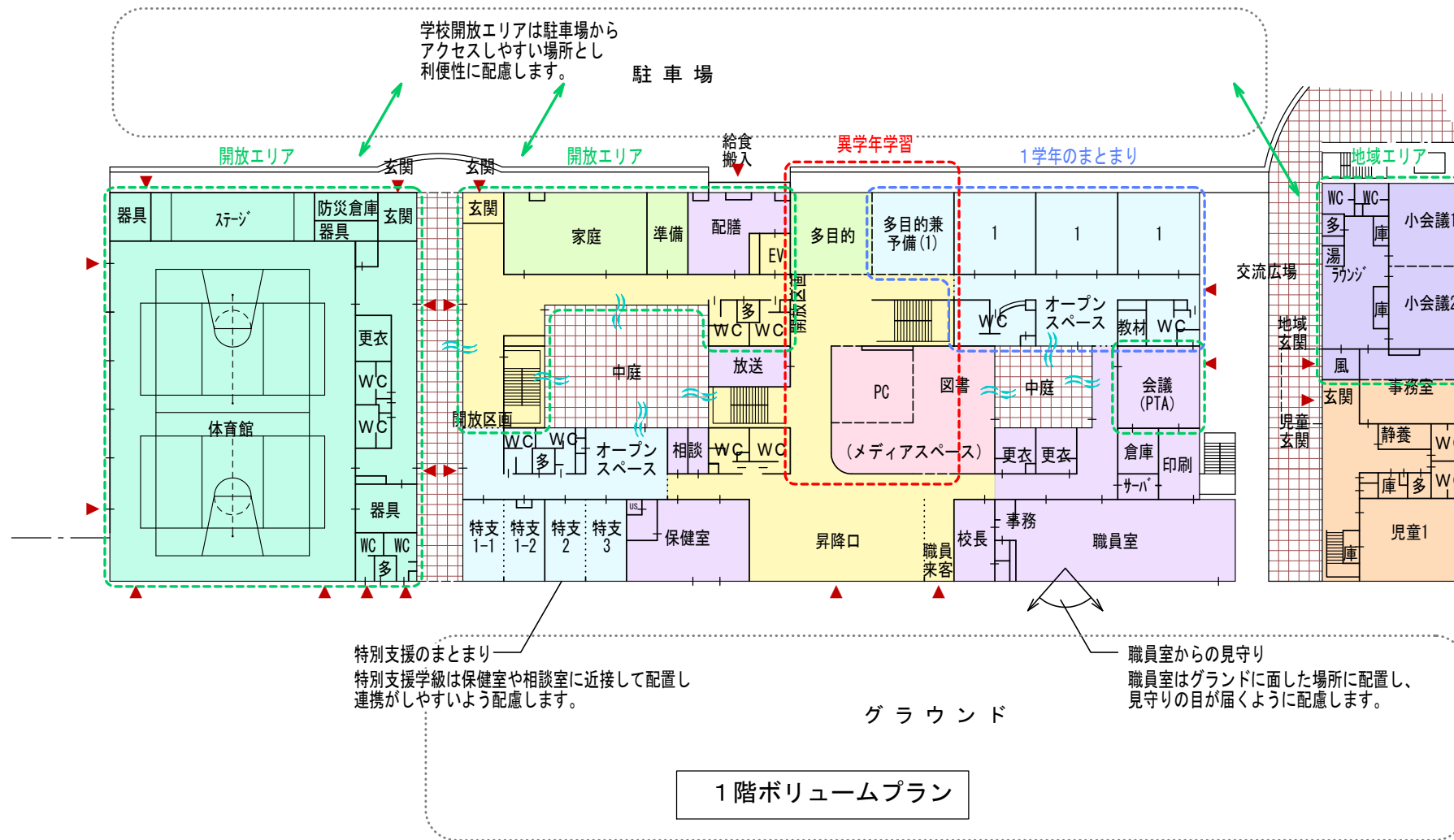
- ・ オープンスペースと多目的スペースを随所に配置し、同学年はもとより、積極的な異学年交流を促します。

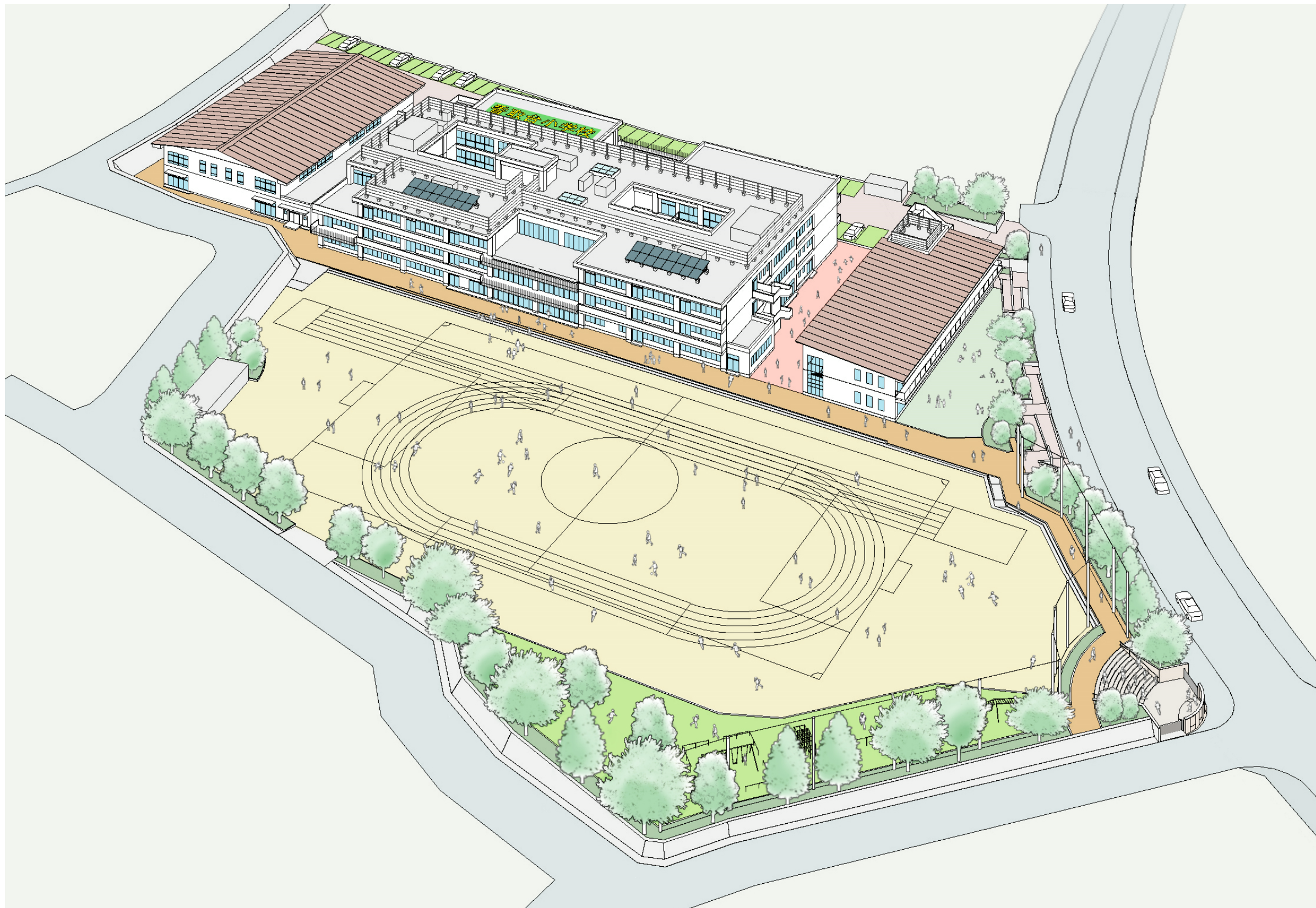
地域の方々と共に学び育つ学校

- ・ 地域開放エリアを想定し、体育館・駐車場に面した北側に家庭科室・音楽室・図工室をまとめて配置します。そのエリア内にエレベーターを設置することで体育館を含めた開かれた学校、地域の方々と共に学び育つ学校づくりを行います。
- ・ 1階の家庭科室、2階の図工室、3階の音楽室は、一部廊下に管理扉を設置することによって、地域開放の際に非開放スペースとの区画を可能とします。

凡例

| | | |
|--------------|--------|-----|
| 普通教室 | 管理諸室 | 体育館 |
| 特別教室 | 動線等共有部 | 地域棟 |
| 図書(メディアスペース) | 児童クラブ | |





南東方向から学校全体を眺める

(仮称) 香取台地区小学校建設状況

令和3年11月17日撮影

